



▲県道 64 号線沿いでは豪雨により大規模な土砂崩れが発生（上持留地区）

た。避難所においても、保健センターやジャパンアスリートトレーニングセンター大隅など7箇所を開設し、延べ40世帯52人が避難されました。河川においても、菱田川では氾濫危険水位を超えたほか、田原川に架かる田中橋と飯隈橋が崩落しました。

持留小学校前の県道64号線では、土砂が流れ込み通行止めとなりました。また、持留改善センターにおいても、裏の崖が大きく崩れ、現在利用ができない状況となっています。

また、この通行止めや近隣の土砂崩れ等により、児童に危険が及ぶと判断し、持留小学校では6日から10日まで臨時休校となりました。

岡別府地域においては、住宅敷地内の小屋のすぐ側で、崖崩れが発生し、住民の方々は現在も避難をされています。

これらの被害は、ほんの一部に過ぎません。

今月号では、令和2年7月豪雨により発生した町内の被害状況についてお伝えしたいと思います。